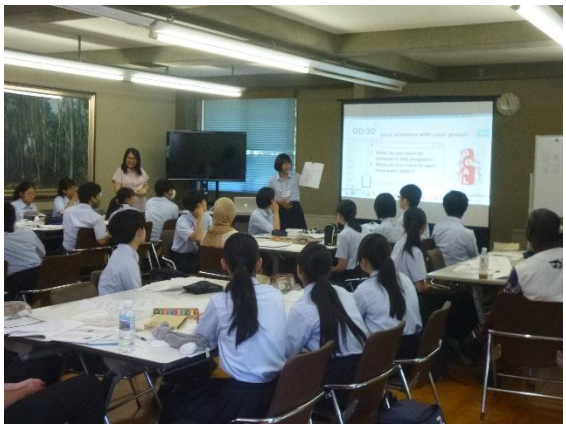
Global　Studies　Program　＠西高

今年度で２回目（Empowerment Program を合わせると５回目）となる Global　Studies Program が、７月２９日（月）～８月２日（金）の５日間、本校で実施されます。このプログラムのキャッチフレーズは「人生を変える５日間の国内留学」です。１・２年生の希望者が参加しています。

１日目

・ファシリテーターの明るく元気なあいさつでプログラムが始まりました。
最初のアクテビティは、“Asking Questions Proactively”。二人一組になって、ファシリテータが提示した５つの質問、“What makes you happy?” や “What is your dream?” などをたずね合い、英語で答えていきます。最初にファシリテータやチームリーダー（日本の大学で学ばれている外国人留学生）がデモンストレーションを見せてくれたので、生徒たちはそれをお手本に見よう見まねで取り組みました。次に、この５日間のプログラムにおける目標を各自が設定し、グループ内で共有しました。



・本日のメインテーマは、「社会的アイデンティティ」と「個人のアイデンティティ」。日本語で考えることも難しいテーマについてグループで話し合いました。各グループに１人入ってくれているグループリーダーが分かりやすい英語でかみ砕いて説明したり、英語で伝えるヒントを与えてくれたりして、グループの話し合いを支援してくれます。